

## 第26回「医療放射線の安全利用研究会」フォーラム

主催：医療放射線防護連絡協議会

日 時：平成20年3月21日（金）10:00～16:30

場 所：東京都江戸川区民ホール（タワーホール船堀5階「小ホール」）

江戸川区船堀4-1-1（電話：03-5676-2211）

地下鉄・都営新宿線「船堀」駅下車 北口（徒歩1分）

テーマ：「医療分野における最近のICRP勧告の状況と課題」

内 容：最近ICRPの新基本勧告（Publ.103）が改定されて刊行されました。また、ICRPからこの数年間で医療分野の勧告をPubl.84、85、86、87、93、94と刊行しております。ICRPは、世界の放射線防護の基本として認識されており、その前身は1928年の国際医学放射線学会において設立しています。そのため、医療分野の放射線防護とは設立当初より強い関係があります。

また、医療の放射線利用に伴う人の線量は、他の放射線利用分野での人の受ける線量の100倍以上に達しています。今後もこの傾向は益々増大すると予想されます。

今回、ICRPの基本勧告が17年ぶりに改定したのを機会に、医療分野における最近のICRP勧告の状況と課題をテーマに、ICRP勧告を判り易く紹介し、今度の医療分野の放射線安全の課題について検討します。興味のある方は奮ってご参加下さい。

司会・進行 菊地 透 総務理事

10:00 開催挨拶 古賀佑彦 会長

10:10-11:40 講演時間 80分 質疑 10分

基調講演：「ICRP新勧告2007の概要\*\*医療での放射線防護体系に注目して\*\*」

佐々木 康人（ICRP主委員、国際医療福祉大学）

休憩時間（昼食） 11:40-12:40

12:45-14:50

話題提供（各30分以内）

テーマ「最近の医療分野のICRP勧告のポイントと課題」

1) X線透視下のIVRに関する防護

菊地 透（自治医科大学）

2) X線CT検査に関する防護

鈴木 昇一（藤田保健衛生大学）

3) 放射性医薬品に関する防護

大野 和子（京都医療科学技術大学）

4) ICRP新勧告と放射線安全規制への課題

米原 英典（放射線医学総合研究所）

休憩 15分

15:05-16:15

パネル討論（70分間）（講演者壇上にて）

「医療分野における最近のICRP勧告の状況と課題」をテーマに講演者、参加者と討論する。

16:20 閉会挨拶 菊地 透 総務理事

◆ 参加費：3,000円（テキスト代含む）

◆ 申込方法：FAX、またはEメールでお申し込みください。

◆ 申込先：医療放射線防護連絡協議会 事務局

〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45 日本アイソトープ協会内

Fax：03-5978-6434 電話：03-5978-6433（月・水・金のみ）

E-mail：[jarp@chive.ocn.ne.jp](mailto:jarp@chive.ocn.ne.jp)

◆ 当日会場にて、最近の医療分野のICRP勧告（邦訳）の見本紹介と頒布受付。